

心身ともに豊かな人材の育成と同時に、各競技における日本代表メンバーやオリンピックを輩出することを目指している日本大学競技部。多くの選手が練習に励む、アスリートの育成拠点の一つである「アスレティックパーク稲城」にウイルス抑制・除菌脱臭用光触媒装置 UVish（ユービッシュ）を導入しました。

日本大学競技部の活動を支える総合体育施設の一つとしてラグビー専用、サッカー専用のグラウンド、クロスカントリーコースをはじめ、国内最高レベルのトレーニング環境を整えたパフォーマンスセンターなどを有しています。充実の設備と高度な指導、大学の全面的なサポートのもと、情熱をもって競技に取り組む選手たちを、強く、質の高いアスリートとして育てています。



【物件概要】
所在地：東京都稲城市坂浜 1382-1
敷地面積：約 126,000 ㎡
施設：サッカーフィールド、ローラースキーコース、パフォーマンスセンター、ラグビーフィールド、サブグラウンド、クロスカントリーコース、アスレティックヴィレッジⅠ・Ⅱ・Ⅲ（男子寮・女子寮）ほか
施主：日本大学本部
導入時期：UVish 導入 2023年2月



パフォーマンスアリーナ 約 60 台の最新鋭トレーニングマシンが並ぶ空間に設置された UVish。

安心してトレーニングに励むことのできる空間づくりのため、UVish（ユービッシュ）据置タイプ200を導入。

日本大学 アスレティックパーク稲城では、コロナ禍においてパーク内の各施設でアルコール除菌、次亜塩素酸噴霧器などによって感染症対策を行ってきました。このたびウイルス抑制と除菌、脱臭などの効果が期待できる UVish を導入し、より安心して快適な空間づくりを実現しました。広いスペースが多い施設において、1 台の設置目安が 200 ㎡（約 50 畳・天井高 2.4m）になる据置タイプ 200 を採用。パワフルな除菌、脱臭効果は大空間にも対応し、持ち運びがしやすいため、使用状況に応じて移動して稼働させることも容易です。設置場所はパワー系

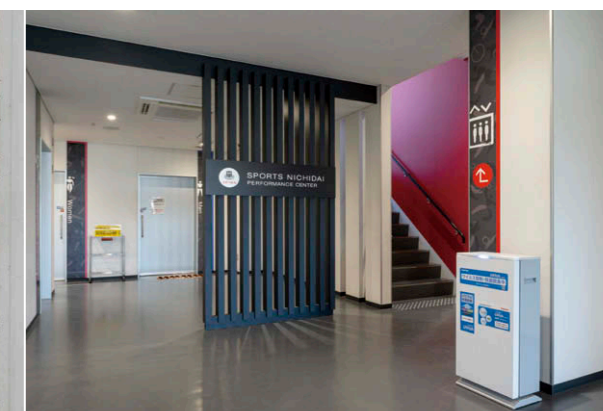
マシンや国内初導入のマシンなどをラインアップして複合的なトレーニングができる「パフォーマンスアリーナ」、日々の疲労回復やケガ予防対策として先進医療機器が揃う「ケアルーム」などです。また学業と練習の両立のために用意されているアスレティックヴィレッジ（寮）の廊下や脱衣所など共有スペースにも設置し、安心の寮生活をサポートしています。日本大学 競技スポーツ部ではアスレティックパーク稲城への導入後、同様の総合体育施設であるアスレティックセンター八幡山にも、UVish を導入しています。



ケアルーム 選手の体調の維持管理に配慮と対策を講じる部屋に設置された UVish。



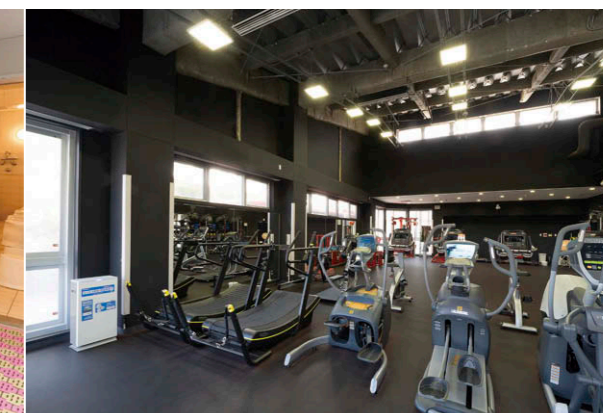
アスレティックヴィレッジⅡ（男子寮） 廊下に設置された UVish。



パフォーマンスセンター1F 玄関脇の廊下に設置された UVish。



脱衣所 人が集まる共有施設に設置された UVish。



トレーニングルーム 広い空間でもパワフルな除菌、脱臭効果を発揮。

主な掲載器具一覧			
設置場所	器具名（品種名）	形名	備考
施設内	ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置 UVish 据置タイプ 200	CSD-BZ200A	消費電力：静音42W、標準56W、パワフル85W